

# SAYL® CHAIR



定期的にお手入れをしていただくと、ハーマンミラーのセイルチェアは長期間優れた機能を維持し、何年にもわたってご満足いただけます。ハーマンミラー製品の品質を維持するために、こちらに記載されているお手入れ方法にしたがってお手入れしてください。

## 1. ベース、フレーム、サスペンションバック:

中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布を浸し、表面を拭きます。

柔らかい布でしっかりと水分を拭き取ります。

溶剤や台所用洗剤などは使用しないでください。



---

## 2. アームパッド:

中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布を浸し、表面を拭きます。

柔らかい布でしっかりと水分を拭き取ります。

溶剤や台所用洗剤などは使用しないでください。

---

## 4. 汚れの場合:

水性の洗浄剤(ファブリック用の洗浄剤)または中性洗剤(弱アルカリ性)をぬるま湯に(薄めに)溶かした溶剤に、きれいな布またはスポンジを浸して使用します。

洗浄を泡立てるようにします。

残っている溶剤をすべて吸い上げたら、冷水に浸したきれいな布またはスポンジを使用して残留物を取り除きます。

熱湯は使用しないでください。汚れが定着してしまいます。

擦らないようにしてください。

---

## 6. インクの染み:

イソプロピルアルコールを清潔な湿らせた吸収性の布につけます。

インクの染みの外側から始めて、中央に向かって進みます。

圧力をかけますが、強くこすりすぎないでください。

布が汚れてきたら、湿らせた布のきれいな部分を使用することが重要です。そうしないと、汚れが広がります。

必要に応じて、イソプロピルアルコールを布につけます。

インクの染みが消えない場合は、上記の手順の代わりにアセトンを使用してください。

これは通常のクリーニングの手順ではありません。

---

## 8. 汚れが大きい場合:

汚れが大きい場合は、専門のクリーニング会社にお問い合わせください。

---

## 3. スポットクリーニング:

吸収性のある柔らかい布で、すぐに汚れを吸収します。

汚れを完全に乾燥させないようにします。乾燥させてしまうと汚れが定着してしまいます。

染みは時間が経過するほどファブリックに残りやすく、取り除きにくくなります。

---

## 5. 口紅、グリース、サラダドレッシングなどの油性の汚れの場合:

ドライクリーニング液を清潔な湿らせた布またはスポンジにつけて使用してください。

最初に、目立たないよう小さな部分で溶剤をテストしてください。染みや輪染み、ファブリックの損傷や色落ちなどがなければ、汚れた部分をクリーニング溶剤で軽く、素早く叩くように拭き取ります。

染みの外側から中央に向かって拭き取りますが、溶剤をファブリックに染みこませ過ぎないように注意してください。

K2Rも使用できる製品です。製品の成分表示欄をしっかりと確認してください。

ファブリックには、水や溶液をかけ過ぎないようにしてください

ファブリックを溶液で過剰に濡らしてしまうと、マテリアルに回復不能な損傷が生じてしまうことがあります。

勢いよく擦ると、ファブリックの表面が傷んで毛羽立ったり、繊維を損傷する場合があります。

溶液は、一回で大量に塗布するのではなく、軽く数回に分けて塗布するようにします。

残っている溶剤をすべて吸い上げたら、冷水に浸した別のきれいな布またはスポンジを使用して残留物を取り除きます。

ファブリックをしっかりと乾かしてから、使用する前に丁寧に掃除機をかけます。

それでも染みが残っている場合は、染み抜きの専門家に相談してください。

---

## 7. ファブリックシート、背もたれ:

必要に応じて、掃除機の張地用アタッチメントを使用してファブリックを掃除します。

ファブリックをブラッシングしたり、掃除機の回転ブラシ式アタッチメントを使用しないでください。

ブラッシングすると、ファブリックの表面が回復不能ほど痛んで毛羽立ったり、特徴が変わってしまう場合があります。